

【ご参考資料】

2017年3月10日

野村アセットマネジメント株式会社

「野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース(為替ヘッジあり) / Bコース(為替ヘッジなし)」 設定後のポートフォリオについて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

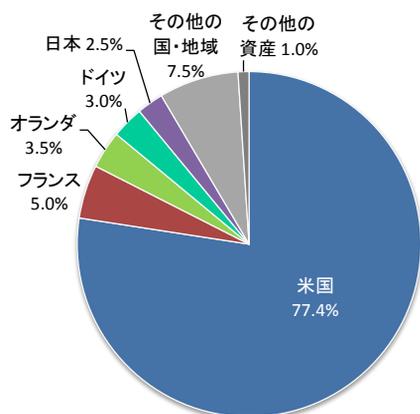
2017年2月23日に設定しました、「野村グローバルAI関連株式ファンド」のポートフォリオの状況についてお知らせいたします。

2017年3月7日現在の国・地域別配分比率、業種別配分比率、組入銘柄数および組入上位10銘柄は以下のとおりです。

ポートフォリオの資産内容 (2017年3月7日現在)

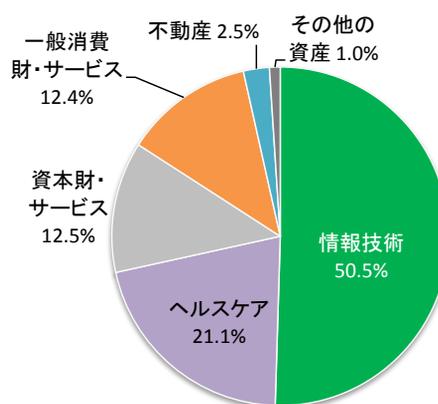
* 各ファンドが投資対象とする「野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド」の資産内容です。

《国・地域別配分比率》



国・地域は原則発行国・地域で区分しています。

《業種別配分比率》



業種はGICS(世界産業分類基準)のセクター分類によります。

四捨五入により、合計が100%にならない場合があります。

《組入銘柄数》

45銘柄

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 ———

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

《組入上位10銘柄》

銘柄名	銘柄概要	国・地域	業種	純資産比
ハネウェルインターナショナル (Honeywell International Inc.)	航空宇宙、自動車、産業用制御機器など様々な分野に革新的な製品・ソリューションを提供する総合テクノロジー企業。プロセスオートメーション(工程処理の自動化)のパイオニアとして、様々な分野の製品およびソリューションを提供。IoT、ロボット、AI技術などを応用した新技術/新サービスの開発や、顧客企業の業務効率化や収益性の向上に取り組んでいる。	米国	資本財・サービス	4.0%
インテューイティブ・サージカル (Intuitive Surgical, Inc.)	外科手術支援ロボットのパイオニア企業。同社が開発を進める次世代ロボットは、 熟練外科医の技術と経験をAI化することで、熟練外科医がマニュアル操作を行わなくても完全自動で手術を実行することができる。	米国	ヘルスケア	4.0%
アマゾン・ドット・コム (Amazon.com, Inc.)	インターネット販売の世界最大手。クラウドコンピューティング事業であるアマゾン・ウェブ・サービス(AWS)が急成長しており収益源の多様化も順調に進捗している。AWSの「Amazon Machine Learning」は、クラウド上で利用可能な機械学習サービス。また、コンピュータビジョン(画像認識等コンピュータの「目」としての機能)、センサー、AIを利用したディープラーニングを利用し、 レジを無くした新しい形態の実店舗「Amazon Go」 の展開にも取り組む。	米国	一般消費財・サービス	4.0%
エヌビディア (NVIDIA Corp.)	ビジュアル・コンピューティング(グラフィックスや画像を使ったコンピュータ操作)の世界的な代表企業。 AI関連で急成長している分野であるディープラーニングを推進 してきたパイオニア。	米国	情報技術	3.8%
グローバル・ペイメンツ (Global Payments Inc.)	世界20か国以上で約80通貨に対応したグローバルな決済処理サービスを提供。世界的な非現金取引拡大の恩恵を受ける。 決済フローのさまざまな段階でAIを活用したリスク管理や不正利用の防止に加え、音声認識や画像認識などを活用したより利便性の高い決済システムの構築 も目指している。	米国	情報技術	3.6%
サフラン (Safran SA)	航空(エンジンおよび機材)や防衛を主要事業とする、国際的なハイテク企業。 AIを活用した自動車や軍用車の運転支援や自動運転、航空機の自動操縦のソリューションを提供。 また、防衛関連は歴史的にも先端技術が結集する分野であり、AI技術がその技術革新を支えている。	フランス	資本財・サービス	3.5%
モービルアイ (Mobileye N.V.)	単眼カメラを通じた情報認識処理技術により、自動車の衝突や蛇行運転の防止、車間距離の警告など、 高度運転支援システムを開発 する。本社所在地はイスラエル。	オランダ	情報技術	3.5%
セルジーン (Celgene Corp.)	がんや深刻な炎症性疾患、及び免疫性疾患の領域に注力する米国のバイオテクノロジー企業。主力の「レブラミド」(多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群の治療薬)は年間58億米ドル(2015年)の売り上げを達成し、今後も中期的な成長が期待されている。また、 AIを活用した新薬候補の選別や上市後の副作用の可能性などを詳細に分析できる仕組みを構築 することで、医薬品開発にかかる時間や費用の最適化も目指している。	米国	ヘルスケア	3.5%
パロアルトネットワークス (Palo Alto Networks, Inc.)	サイバーセキュリティ(コンピュータへの不正侵入等サイバー攻撃に対する防衛)の時代をリードする次世代セキュリティ企業。 AIを活用した解析機能により、未知のマルウェア(コンピュータウイルス等悪質なソフトウェア)検出にも即時に対応 できる。通常のアンチウイルス(コンピュータウイルス等の検出・除去)製品では対応できないような、エンドポイント(インターネットや社内LAN等の末端に接続されたパソコンやスマートフォン等)の脆弱性攻撃にも対応可能で、世界中の数千もの組織をサイバー攻撃から保護し、アプリケーションの安全な稼働等を支援している。	米国	情報技術	3.5%
ウォーターズ (Waters Corp.)	世界中の製薬企業、研究機関、および環境関連企業や食品会社などに分析機器や分析用ソフトウェアおよび試薬などを提供する世界的企業。 研究ラボ(研究所、研究機関、実験室等)を生命線とする企業を革新的な製品やAIを活用したソフトウェアで支援。 同社のクロマトグラフィー(分離分析技術)は医薬、化学、食品、環境など幅広い産業で活用されており、収集されたデータを AIを活用したビッグデータ分析で解析するソフトウェア も提供している。	米国	ヘルスケア	3.5%

国・地域は原則発行国・地域で区分しています。業種はGICS(世界産業分類基準)のセクター分類によります。
(出所)各種情報より野村アセットマネジメント作成

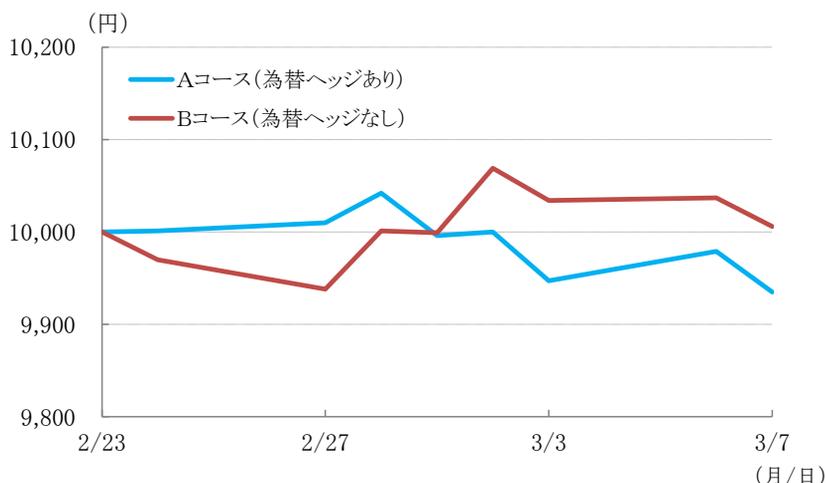
当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買等の推奨、また価格等の上昇や下落を示唆するものではありません。「銘柄概要」の記載内容は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。

————— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡す投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

(ご参考)ファンド設定来の基準価額の推移

期間:2017年2月23日(設定日)～2017年3月7日、日次



	基準価額
Aコース (為替ヘッジあり)	9,935円
Bコース (為替ヘッジなし)	10,006円

・基準価額は1万円当たりです。

(注)ファンドの初回決算は2017年11月14日であり、分配金実績はありません。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 ———

ファンドでは、世界各国の株式の中から、高度なAI(Artificial Intelligence:人工知能)先端技術の研究成果に着目し、AIの活用、実用化によって恩恵を受け、高い成長が期待される企業等に投資を行ないます。

AIは既に私たちの生活の中に入り込み、「IT関連」、「産業関連」、「医療・ヘルスケア関連」等を中心に多くの分野で実用化され始めています。AIの急速な進化は社会や産業構造を大きく変え、私たちの日常生活を一変させる可能性を秘めています。

今後とも「野村グローバルAI関連株式ファンド」をご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上

野村グローバルAI関連株式ファンド
Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

【ファンドのポイント】

1 世界各国の株式の中から、AIに関連する企業へ投資します。

AI(Artificial Intelligence:人工知能)とは人間のように学習して行動するコンピュータの事です。

高度なAI先端技術の研究成果に着目し、AIの活用、実用化によって恩恵を受け、高い成長が期待される企業等に投資を行ないます。

2 「IT関連」「産業関連」「医療・ヘルスケア関連」の3つの分野に注目し、AI関連銘柄を選定します。

- IT関連(フィンテック、ソフトウェア、セキュリティ等)
- 産業関連(IoT、ロボット、自動運転等)
- 医療・ヘルスケア関連(新薬、機器、新治療法開発等)

3 「Aコース(為替ヘッジあり)」「Bコース(為替ヘッジなし)」間でスイッチングが可能です。

ファンドの特色

■新興国を含む世界各国のAI(人工知能)技術関連の株式(DR(預託証券)*¹を含みます。)を実質的な主要投資対象*²とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※2 ファンドは、「野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

・償還金額等が企業の株式の株価に連動する効果を有するリンク債、金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株価指数連動型上場投資信託証券(ETF)および不動産投資信託証券(REIT)ならびに企業の株式の株価に係るオプションを表示する証券または証書も含まれます。

■銘柄選定にあたっては、グローバルな視点でAI先端技術の研究成果に着目し、AI技術の実用化に伴って投資魅力が高まると考えられるAI関連分野*³の銘柄群を中心に利益成長に着目した銘柄選択を行ないます。

※3 当面は、主なAI関連分野として「IT関連(フィンテック、ソフトウェア、セキュリティ等)」、「産業関連(IoT、ロボット、自動運転等)」、「医療・ヘルスケア関連(新薬、機器、新治療法開発等)」に注目します。

■株式の実質組入率は、原則として高位を基本とします。

■「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

・「Aコース」は、現地通貨による直接ヘッジのほか先進国通貨等による代替ヘッジを行なう場合があります。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行なわない場合があります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

《基準価額の変動要因》 *基準価額の変動要因は下記に限定されるものではありません。

■株価変動リスク

ファンドは、実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。特にファンドの実質的な投資対象に含まれる新興国の株価変動は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。またファンドは、特定のテーマに絞った株式に実質的に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広いテーマで株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

■為替変動リスク

「Bコース」は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。特にファンドの実質的な投資対象に含まれる新興国の通貨については、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高いこと等から、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることも想定されます。「Aコース」は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本としますが、為替変動リスクを完全に排除できるわけではありません。なお、現地通貨による直接ヘッジのほか先進国通貨を用いた代替ヘッジを行なう場合がありますが、その場合、通貨間の値動きが異なる場合が想定され、十分な為替ヘッジ効果が得られないことがあります。また、円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかるため、基準価額の変動要因となります。なお、一部の通貨においては為替ヘッジの手段がない等の理由から為替ヘッジを行なわない場合があり、為替変動の影響を直接的に受けることになります。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡す投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

● 信託期間	平成39年11月15日まで(平成29年2月23日設定)
● 決算日および収益分配	年2回の毎決算時(原則、5月および11月の14日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。
*初回決算日は、平成29年11月14日となります。	
● ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
● ご購入代金	原則、ご購入申込日から起算して6営業日目までに販売会社にお支払いください。
● ご購入単位	一般コース(分配金を受取るコース): 1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース): 1万口以上1口単位または1万円以上1円単位
*原則、ご購入後にコースの変更はできません。 *詳しくは、野村証券にお問い合わせください。	
● ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
● ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して6営業日目から販売会社でお支払いします。
● ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
● スwitching	[Aコース]と[Bコース]間でswitchingが可能です。
● お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合には、原則、ご購入、ご換金、switchingの各お申込みができません。 ・ロンドン証券取引所 ・ニューヨーク証券取引所

課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(switchingを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用 (2017年3月現在)

● ご購入時手数料	ご購入代金*に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額	
	ご購入代金	ご購入時手数料率
	1億円未満	3.24%(税抜3.0%)
	1億円以上5億円未満	1.62%(税抜1.5%)
	5億円以上	0.54%(税抜0.5%)
※ご購入代金=ご購入口数×基準価額+ご購入時手数料(税込) <switching時> ありません。		
● 運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 純資産総額に年1.674%(税抜年1.55%)の率を乗じて得た額	
*ファンドが実質的に投資するETFでは、管理報酬等の費用がかかります。投資するETFを通してファンドが実質的に負担する費用については、運用状況等により、投資比率、投資期間、投資銘柄およびその管理報酬等の費用が異なるため、事前に合計した料率、合計額、又は上限額等を表示することができません。		
● その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)	
	・ 組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・ 外貨建資産の保管等に要する費用 ・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ ファンドに関する租税 等	
● 信託財産留保額(ご換金時、switchingを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様はファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配金に関する留意点》

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104
(受付時間)営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★
<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。